



ザ・ダルズ市
 (人口:約15,000人 面積:17.12km²)
 アメリカ西海岸・オレゴン州に属し、州都ポートランドからコロンビア川を東に約130kmさかのぼった南岸に町並みが広がっている。高緯度にも関わらず穏やかな気候に恵まれ、少なくとも一千年前からアメリカ原住民たちの商取引の中心地として栄えていたといわれる。ダルズという名は、フランス語の“le dalle”[谷]に由来する。

海越えて 異文化に触れる

中学生団員15名を中心とした三好市姉妹都市交流親善団19名が、10月26日から11月1日までの7日間、姉妹都市であるアメリカ合衆国オレゴン州ザ・ダルズ市を訪問しました。団員たちはホームステイを通じ、アメリカの大自然や文化に身近に触れるとともに、多くの方々とのコミュニケーションを通じて、新たな友情が生まれる貴重な経験をしました。今回の派遣事業を通じて団員たちが、姉妹都市でどのような事を見て・聞いて・感じてきたのかを、ご紹介いたします。



三好市 × ザ・ダルズ市 姉妹都市交流 親善団交流体験記

三野中学校 2年 近藤 美来

私は今回の姉妹都市交流親善団交流でたくさんの楽しい思い出と心に自信を持つことができました。最初の日、ホストファミリーのお土産交換で愛犬にペットフードを与えたところ、日本の味がおもしろかったのかとても喜んで食べては走りまわり、私の後をずっと追いかけてくる姿をみんなで大笑いしました。そのおかげで一気に緊張がほぐれ、ファミリーと仲良く会話をすることができ、言葉や文化を知ることができました。また、ハロウィンが近かったのでファミリーと



ザ・ダルズ市との姉妹都市交流の経過

- 1987年 ジャンボーズクラブ主催の中学生派遣
- 2003年 池田町とザ・ダルズ市が姉妹都市提携
- 2006年 三好市発足
- 2007年 三好市とザ・ダルズ市が姉妹都市提携

三野中学校 2年 村中 玲治

ダルズでホストファミリーは僕のことを温かく迎えてくれましたが、僕は不安でした。でも、McDonaldが見える山でフリスビーをしたり、犬や猫と遊んだりしてすぐに馴染

三野中学校 3年 浦岡 夢歩

私は1週間でもっとも貴重な体験が出来ました。特にホストファミリーと過ごした時間は忘れられま

せん。この時間で私は少し積極的になれたような気がします。

もともと消極的で不安がすごくありました。だけど、ホストファミリーは私に対して本当の家族のように接してくれました。だから、自分をすごく出せた気がしました。本当に楽しかったです。私はこの出会いを大切にしていきたいです。これからもホストファミリーとは連絡をとっていきます。そして、この経験を私の将来にも生かしていきたいです。

三野中学校 3年 西 陽奈梨

英語が苦手な私がアメリカに行くことは不安でしたが、ホストファミリーやダルズ市民の人達が優しく迎え入れてくれたことで安心して自分からも積極的に話しかけ行動することができました。

ダルズ高校では、授業中に音楽を聴いたりお菓子を食べたりするという自由なスタイルで学習していることに驚きました。また、自分の意思をしっかり持ち意見を積極的に伝え、コミュニケーションをとっている生徒が多いと感じました。

今回の交流体験では、日本と全く違う文化に触れ、貴重な体験をすることができました。この体験を通じてより一層英語の勉強に励み、外国の文化をもっと知りたくなりました。

池田中学校 2年 武田 大和

ダルズ市の5日間の生活の中で見る物全てが日本よりも大きく感じました。食べ物やサイゾもそうですが、何より大きく感じたのは、2日目にホストファミリーが連れて行ってくれた「MOUNT HOOD」という山です。素晴らしい景色と雄大さに、感動しました。

自分の英語が伝わり、会話ができた時は嬉しかったし、心がウキウキしました。今回学んだ、国を越えても人と人は、相手を思いやる気持ちが大切だということ、改めて感じた素晴らしい日本の文化をこれからも大切にしていきたいです。

池田中学校 2年 谷 育実

今回の1週間のダルズ研修では日本とは全く違う文化を学びました。1つ目はチップの事です。日本ではホテルに泊まったとしてもお金を置くという習慣はないので初めて知った時とても驚きました。そしてチップはホテルだけではなく、バスやタクシーなどの公共の自動車に乗った時なども使うということが分かりました。2つ目は、サラダのドレッシングのかけ方の違いです。日本ではサラダにドレッシングをかけますが、アメリカではサラダをドレッシングにつけるとアメリカの人から教わりました。他にも日本とは全く違う文化に最初はとても戸

惑いました。でも生活するうちに慣れ、日本とはまた違う文化もいいなと思いました。

池田中学校 2年 中村 歩高

僕が体験して印象に残ったことは、アメリカはすべての規模が大きくて自然も今でも僕らが見てきたものと比べ物にならないくらい広大で、ご飯もすごく大きかったです。特にマクドナルドでジュースのサイズをMにするとき、大きいのがきても驚きました。他には、英語は完璧ですごく難しい単語なども使わなければならないと思っていたけど、いろいろと分らないところは、ジェスチャー等で教えてくれました。英語を簡単な単語に崩してくれてとても助かりました。アメリカに行けて良かったです。

池田中学校 2年 宗塚 愛実

私はこの研修に行つて人の良さを改めてわかることができました。特にダルズ市の人はみんな優しく私たちが日本人に色々なことを教えてくれました。英語が上手く聞き取れなかったときはゆっくり言ってくれたり、簡単に単語で教えてくれたり、身振り手振りで表してくれました。それに話すときはいつも笑顔で、初めの方は緊張していましたがダルズ市の人たちのおかげで話すことが好きになりました。

10/26(土)	9:45 ~ 11:00 高松空港から羽田空港へ 16:05 成田空港 出発 《日付変更線通過》 9:10 ポートランド空港 到着 11:00 ~ 14:15 マルトノ滝・ボナビル魚養殖場見学 16:30 ~ 17:30 ホストファミリー対面式
10/27(日)	終日 ホストファミリー宅にて活動
10/28(月)	終日 ダルズ市内、ワシントン州研修 (コロンビアゴージ歴史博物館、ストーンヘンジなど)
10/29(火)	8:30 ~ 9:20 ダルズ警察署、市庁舎訪問 9:30 ~ 15:25 ダルズ高校 (授業参加、交流等) 15:25 ~ 16:45 ダルズ市図書館 見学 18:00 ~ 20:00 じゃまたパーティー (送別会)
10/30(水)	5:00 ホストファミリーとお別れ 11:30 ~ シアトル見学、ホテル宿泊
10/31(木)	12:10 ポートランド空港出発 《日付変更線通過》
11/ 1(金)	15:00 成田空港到着 19:15 ~ 20:35 羽田空港から徳島空港へ



山城中学校 3年 上谷 涉七
ホームステイをしてみて、ホストファミリーの方や私たちに関わってくださった方たちはとても親切で私たちにいろいろな体験をさせてくださいました。
一番印象に残っていることは、ホストファミリーの市長さん家族と話をしたこと。日本の食べ物や学校について話をしたり子供たちがした。すると相手が受け答えしてくれて通じたのかと思っても嬉しかったんです。

山城中学校 3年 橋本 光樹
今回のダルズとの交流は、たった一週間しかいなかったのに「ここから出て行きたい」と故郷の様と遊んだりしました。英語で話すのは難しかったけれど、相手に伝えられたり相手の言ったことが理解できたりすると、とても楽しく忘れられない思い出になりました。これからは、もっと英語を勉強して積極的にコミュニケーションをとれるようになりたいです。そして再びダルズを訪れたいです。

山城中学校 3年 泉 りつか
ホームステイをして一番印象に残ったことは日常会話です。相手の言葉を聞き取るのは難しく、大変だと思いました。でも聞き取れた時はとても嬉しかったです。「私たちはシャワーを二回三回止めない。でも今まで私の家にホームステイをした日本人は止めていた」この長い文を聞き取って意味がわかった時とても嬉しかったです。日本ではなかなか経験できない気持ちだと思います。そして逆に自分から「これをあといくつ作るのですか？」と緊張していた中聞いてみま

池田中学校 3年 前田 瑠空
アメリカでの生活は、見るもの聞くもの全てが新鮮で本当に刺激的でした。壮大な自然に美しい街にゆつくりと話してくれました。それがとても嬉しくて、言葉を理解しようとして頑張りました。高校で受けた授業はとも面白く、みんなとても優しくかったです。
今回アメリカに行かせてもらって沢山のことを学びました。ホストファミリーや学校の人達との出会いは私にとって良い刺激になりました。英語をもっと勉強して将来色々な人達と交流したいと思っています。

池田中学校 3年 松本 紗来
日本を出発した日、私は楽しみな反面、不安でいっぱいでした。ホストファミリーと上手くやって行けるのか、自分の英語力が通用するのかなど、色々な感情が入り交じっていました。ダルズ市に着くとダルズ市の自然豊かな綺麗な街並みに感動していたのを覚えています。そしてホストマザーと顔を合わせる、優しい笑顔で自分達を迎えてくれて、不安な面が一切無くなり、それ以降は充実したアメリカ生活を送れました。ダルズの高校では沢山の生徒さんと交流する事が出来て、いい刺激となりました。
最終日は名残惜しい気持ちで

池田中学校 3年 山口 希莉
私が一番心に残ったことは、ダルズ高校に行つて授業を受けたことです。パソコンの授業ではペアになってステッカーを作りました。私はペアの人とたくさん話をする事ができましたし、分からないことがあると優しく教えてくれました。
私は初めて外国に行つてホームステイをしました。不安なことたくさんあったけれど、ホストファミリーのおかげで楽しくたくさん学ぶことができました。アメリカで見たものの、聞いたものをこれからの勉強に生かして、もっと英語を上手に話せるようになりたいです。

池田中学校 3年 小井出 美月
私は楽しさと緊張が入り混じった状態でアメリカへと向かいました。英語でコミュニケーションをとることは難しかったですが、ホストファミリーは私の方がやりやすいようにゆつくりと話してくれました。それがとても嬉しくて、言葉を理解しようとして頑張りました。高校で受けた授業はとも面白く、みんなとても優しくかったです。
今回アメリカに行かせてもらって沢山のことを学びました。ホストファミリーや学校の人達との出会いは私にとって良い刺激になりました。英語をもっと勉強して将来色々な人達と交流したいと思っています。

池田中学校 3年 山本 紗来
日本を出発した日、私は楽しみな反面、不安でいっぱいでした。ホストファミリーと上手くやって行けるのか、自分の英語力が通用するのかなど、色々な感情が入り交じっていました。ダルズ市に着くとダルズ市の自然豊かな綺麗な街並みに感動していたのを覚えています。そしてホストマザーと顔を合わせる、優しい笑顔で自分達を迎えてくれて、不安な面が一切無くなり、それ以降は充実したアメリカ生活を送りました。ダルズの高校では沢山の生徒さんと交流する事が出来て、いい刺激となりました。
最終日は名残惜しい気持ちで

池田中学校 3年 山口 希莉
私が一番心に残ったことは、ダルズ高校に行つて授業を受けたことです。パソコンの授業ではペアになってステッカーを作りました。私はペアの人とたくさん話をする事ができましたし、分からないことがあると優しく教えてくれました。
私は初めて外国に行つてホームステイをしました。不安なことたくさんあったけれど、ホストファミリーのおかげで楽しくたくさん学ぶことができました。アメリカで見たものの、聞いたものをこれからの勉強に生かして、もっと英語を上手に話せるようになりたいです。